

## 令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添

なし

応募概要	分野	音楽	種目	合唱
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	無	応募総企画数	
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※			

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな			
	制作団体名	公益財団法人東京二期会		
	代表者職・氏名	理事長 永野 毅		団体ウェブサイトURL
				http://nikikai.jp
	制作団体所在地	〒 151-0051	最寄駅(バス停)	千駄ヶ谷駅
		東京都渋谷区千駄ヶ谷1-25-12		
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな			
	公演団体名			
	代表者職・氏名			団体ウェブサイトURL
	公演団体所在地	〒	最寄駅(バス停)	
	制作団体 設立年月	昭和27年2月		
	制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
		理事長 永野 毅 常務理事 黒田 博 常務理事 山口 毅 理事13名 評議員16名	団体構成員数 2680名 左記以外の主な団体構成員: 声楽家 加入条件: 二期会オペラ研修所修了生会員推薦、入会オーディション	
	事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	鍛冶 倫子
	経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	野田 泰江
	本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
		<a href="mailto:michiko-kaji@nikikai.net">michiko-kaji@nikikai.net</a>		0337961818

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	<p>1952年、声楽全般にわたる研究と発表を目的に「二期会」が発足。</p> <p>1977年、「財団法人二期会オペラ振興会」を設立し、大作や現代オペラの日本初演など、我が国におけるオペラ界の中核としてその成果に高い評価を得てきた。</p> <p>2005年、声楽団体「二期会」と事業及び組織を再編・統合し、団体名を「財団法人東京二期会」と改称し、2010年公益財団法人に移行した。 主な受賞歴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1953(S28)年度 毎日音楽賞 ヴェルディ「オテロ」、第6回伊庭歌劇賞 ヴェルディ「オテロ」</li> <li>・1956(S31)年度 毎日音楽賞 ブリテン「ピーター・グライムス」</li> <li>・1958(S33)年度 毎日音楽賞 モーツァルト「フィガロの結婚」</li> <li>・1959(S34)年 大阪府芸術祭賞 モーツァルト「コシ・ファン・トゥッテ」(大阪公演)</li> <li>・1967(S42)年度 第9回毎日芸術賞 ワグナー「パルジファル」</li> <li>・1969(S44)年 芸術祭選奨文部大臣賞</li> <li>ワグナー「ラインの黄金」・J.シュトラウス「こうもり」・モーツァルト「魔笛」</li> <li>・1980(S55)年 第10回モービル音楽賞(洋楽部門) 日本におけるオペラの基盤確立</li> <li>・1995(H 7)年 三菱信託音楽賞</li> <li>ブッチーニ三部作(「外套」「修道女アンジェリカ」「ジャンニ・スキッキ」)</li> <li>・2004(H16)年 第16回ミュージック・ペンクラブ賞クラシック部門</li> <li>日生劇場共催「ルル」全3幕完成版日本初演</li> <li>・2005(H17)年 三菱信託音楽賞 ヤナーチェク「イエヌーファ」</li> <li>・2006(H18)年度 第61回文化庁芸術祭音楽部門大賞 モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」</li> <li>・2012(H24)年度 第67回文化庁芸術祭音楽部門大賞 A.ライマン「メデア」(日本初演)</li> <li>・2020(R 2)年 第28回三菱UFJ信託音楽賞 R.シュトラウス「サロメ」</li> <li>・2021(R 3)年度 第34回ミュージック・ペンクラブ音楽賞 オペラ・オーケストラ部門</li> <li>・2024(R 6)年 第32回三菱UFJ信託音楽賞 H.W.ヘンツェ「午後の曳航」</li> </ul>		
	学校等における公演実績	<p>2015年5月8日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2015年5月 27日 南山高等・中学校男子部・東京二期会公演 愛知県芸術劇場コンサートホール</p> <p>2015年6月 12日 潤徳女子高等学校合唱祭 西新井文化ホール</p> <p>2016年5月 13日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 たましんRISURUホール大ホール</p> <p>2016年5月 10日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2017年5月13日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2018年5月11日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2019年5月11日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2019年6月22日 潤徳女子高等学校合唱祭 西新井文化ホール</p> <p>2021年5月14日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2022年5月12日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2023年5月12日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2024年5月16日 小金市内中学校音楽鑑賞教室 武蔵野市民文化会館</p> <p>2025年5月13日 小金井市内中学校音楽鑑賞教室 たましんRISURUホール大ホール</p> <p>2025年6月13日 保善高等学校クラシック音楽鑑賞会</p>		
	特別支援学校等における公演実績	<p>2002年10月24日 本物の舞台芸術体験事業 東京都立北養護学校 1公演</p> <p>2002年10月25日 本物の舞台芸術体験事業 東京都立葛飾養護学校 1公演</p> <p>2006年10月5日 本物の舞台芸術体験事業 佐賀県立大和養護学校 1公演</p> <p>2013年10月15日 次代を担う子どもの文化芸術体験事業 三重県立特別支援学校</p> <p>北勢きらら学園1公演</p>		
参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有		
	※公開資料有の場合URL	第1部 <a href="https://youtu.be/bVZmctpMMgY">https://youtu.be/bVZmctpMMgY</a> 第2部 <a href="https://youtu.be/VHBjf_I8yNM">https://youtu.be/VHBjf_I8yNM</a>		
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:		
		PW:		

別添	あり
----	----

【公演団体名 公益財団法人東京二期会 】

本公演・ワークショップの内容	対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
		小学生(高学年)	○	中学生	○
	企画名	二期会合唱団 コーラスで楽しむオペラの世界			
	企画のねらい	皆で声を合わせて歌う「合唱」が、どれほど楽しくて素晴らしいものなのか、そして声を合わせて歌う気持ちよさを知ってもらい、さらに合唱がオペラの世界において、ソロで歌うソリストよりも、ストーリーを進行する上でも重要な役割を担っていること、合唱によって舞台がさらに豪華になることを体験してもらいたいと考えております。			
	演目概要・演目選択理由	第1部 合唱曲のコンサート 第2部 モーツァルト作曲 オペラ『魔笛』ハイライト 演出：生田みゆき 日本語台詞：斉藤祐一 日本語訳詞：中山悌一 第1部ではオペラ合唱の名曲、皆さんが知っている曲を二期会合唱団が披露いたします。オペラというとアリア(独唱)が印象的かもしれませんが、アリアや重唱だけでなく、合唱も重要な役割を担っていて、聴きどころが満載です。 第2部では世界で最も上演されているオペラの一つ、モーツァルトの『魔笛』をハイライトで上演いたします。アリア、重唱そして合唱でバランスよく構成いたします。弊財団公演で活躍するソリストの起用、合唱団含め出演者全員が衣裳を着用し、質の高いオペラ鑑賞機会を提供可能です。			
	児童・生徒の参加または体験の形態	ワークショップで取り組む合唱曲の成果発表も、本公演の位置づけのひとつとなります。ワークショップでの課題曲については、ベートーヴェンの「第九」をモチーフにした「希望の歌」を取り上げます。よく耳にすることのある曲を実際に歌ってみる楽しさを感じてもらえると思います。 曲の習熟度によっては、シラーの詩の部分を原語(ドイツ語)で歌えるよう指導もいたしますので、さらに音楽の世界を広げてもらうことができます。			
	児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	100名	鑑賞人数目安
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	第1部 合唱曲のコンサート ヨハン・シュトラウス2世作曲オペレッタ『こうもり』より「夜会は招く」、オフエンバック作曲オペレッタ『天国と地獄』より「フレンチ・カンカン」、オペラ『椿姫』より「乾杯の歌」、ベートーヴェン作曲・藤澤リマサ作曲「希望の歌～交響曲第9番」 どれもどこかで聴いたことのある曲かと思います。「フレンチ・カンカン」は皆さんにとっては、「運動会の曲」としておなじみですが、プロの合唱団による振り付きの歌唱で、曲本来のおもしろさを実感してもらえます。 「希望の歌」は皆さんも加わっていただき、全体で大合唱をいたしましょう。 第2部 モーツァルト作曲オペラ『魔笛』のハイライト 世界で最も上演されているオペラの一つ、モーツァルト作曲のオペラの『魔笛』をハイライトで上演いたします。アリア、重唱そして合唱でバランスよく構成いたします。弊財団公演で活躍するソリストの起用、合唱団含め出演者全員が衣裳を着用し、質の高いオペラ鑑賞機会を提供可能です。				
公演時間	100	分			
出演者	指揮：河原哲也(予定)、ピアノ：関根寿代(予定) ソリスト：秋津緑、清野友香莉、児玉和弘、室岡大輝他 ※日程により、ソリストはダブルキャストになる場合があります。上記キャストも現時点で未確定です。 合唱：二期会合唱団 ※上記出演者は、都合により変更になる場合があります。				
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	・演出/生田みゆき 東京藝術大学音楽学部大学院修了。文学座演出部所属。演劇ユニット「理性的な変人たち」メンバー。演劇、オペラを中心に活動中。第31回読売演劇大賞優秀演出家賞、令和五年度芸術選奨新人賞受賞。 ・指揮/河原哲也(予定) 東京音楽大学研究科指揮専攻終了。数多くのオペラ公演の音楽スタッフを務め、現在ではオーケストラのコンサートを指揮、オペラの合唱指揮をはじめとし、吹奏楽やミュージカルにおいても、幅広く活躍している。 ・オペラ『魔笛』のハイライト「夜の女王」役清野友香莉 国立音楽大学卒業。同大学院修了後、ウィーンへ留学。新国立劇場オペラ研修所修了後、文化庁新進芸術家海外派遣研修員として渡独。二期会会員				

本公演・ワークショップの内容	<b>本公演</b> 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む	出演者: 29 名 スタッフ: 6 名 合 計: 35 名	運搬		積載量: 4 t 車 長: 9.5 m 台 数: 1 台		
	<b>本公演</b> 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込	無	前日仕込所要時間		時間程度	
		到着	仕込	上演	内休憩	撤去	退出
		8:00	2時間	100分	15分	2時間	17時00分
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。						
	<b>本公演</b> 実施可能日数 目安  ※実施可能時期につ いては、採択決定後 に再度確認します(大 幅な変更は認められ ません)。	6月	7月	8月	9月		
		10日	10日	0日	5日		
		10月	11月	12月	1月		
		10日	10日	0日	0日		
		※平日の実施可能日数目安をご記載ください。			計	45日	
●ワークショップ 本公演で上演するオペラ『魔笛』についての説明をいたします。 ※本公演は「別添」をご参照下さい							
<div>   </div> <div> <p>公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出 がわかる写真)</p> </div> <div> <p>本公演の時に、児童・生徒の皆さんと 二期会合唱団とで一緒に歌う 「希望の歌」の練習をいたします。</p> </div> <div>   </div> <div> <p>※会場条件につ いて最低限必要 な条件がある場 合には、様式 No.4内「会場簡 易図面」を記載し</p> </div>							
著作権、上演権等 の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続の要否		該当なし	該当コンテンツ名			
	該当事項がある場合	権利者名		許諾確認状況			

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。



別添

なし

【公演団体名 公益財団法人東京二期会 】

ワークショップの内容

ワークショップの  
ねらい

各回の内容は基本的に同じですが、学年や習熟度に応じて回を分けていただくことも可能です。  
はじめに、本公演で上演するオペラ『魔笛』から、何曲かのアリアを聴いていただき、登場人物や物語の内容を解説します。本公演での上演が一層楽しいものになるように、また、子どもたちが事前に興味を持って当日鑑賞できるように、クイズを出すなど、作品の監視度を高めることを努めております。  
また、拍手の仕方なども伝えますので、このワークショップには鑑賞指導の側面もございます。  
その後の課題曲歌唱では、指導者からの具体的なアドバイスを含む実技指導となります。歌うときの姿勢、高い声を苦しくなく出す方法など、歌の知識、技術が向上できるような機会になります。そして音楽への更なる興味喚起が可能となると考えております。  
ワークショップの参加することにより、子どもたちがさらに合唱への興味をもつこと、そしてオペラについての知識を得られることが出来ることを期待しております。

児童・生徒の  
参加可能人数

ワークショップ

参加人数目安

100名

ワークショップ  
実施形態及び内容

各回100名までを対象に1日2回まで実施可能です。  
主指導者1名と補助者2名(歌手、ピアニスト)で指導いたします。  
はじめに、オペラアリアまたは二重唱1曲を指導者が披露し、その後事前に提示した課題曲と一緒に取り組みます。主指導者が司会も務め、合唱の楽しみや曲の解説、発声の仕方などをアドバイスします  
ここで取り組んだ合唱曲は、本公演時に二期会合唱団と共に歌うことで、成果発表の機会につながることは、間違いありません。また、本公演で上演する『魔笛』についての解説を行います。子どもたちに『魔笛』の作曲者であるモーツァルトについてのクイズを出すなどの参加型にすることで、当日までにさらに作品に対する興味をもつ機会につながると考えております。  
ワークショップ実施に際しては、実施校の担当の先生と事前に詳細な打ち合わせをし、対象となる学年とその子どもたちの能力(環境)に合わせて実施出来るよう努めます。

その他ワークショップに  
関する特記事項等

ベートーヴェン作曲・藤澤ノリマサ作曲「希望の歌～交響曲第9番～」を児童・生徒の皆さんと、二期会合唱団との全体合唱の曲として取り上げます。  
児童・生徒の皆さんには、歌いやすくアレンジした楽譜をお渡しします。

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

一般区分・特別エリア区分共通  
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名                      公益財団法人東京二期会                      】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。  
・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。  
・搬入車両が構内に入れず、搬入のための追加費用が生じてしまった。  
・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。  
上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。  
任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。  
詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。  
なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。				
会場の設置階の制限	2F以上応相談		主幹引き込み電源容量		特になし      A以上
舞台設置面積	間口	10 m	奥行	450 m	
	高さ	9 m			
舞台設置場所	フロア対応	条件が合えば可	学校のステージでの対応		条件が合えば可
搬入間口の広さ	幅	160 m	高さ	2 m	
遮光の要否	不要		緞帳の要否		あれば使用する可能性がある
ピアノの使用について	必ず使用する		ピアノを使用する場合の設置位置の指定		あり
			ピアノを使用しない場合の移動の要否		条件なし
搬入車両(トラック等)の横づけ	応相談		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		10 m以内
搬入車両の種類	中型トラック		台数	1 台	
搬入車両の大きさ	車幅	2.2 m	車長	8.6 m	
備考					

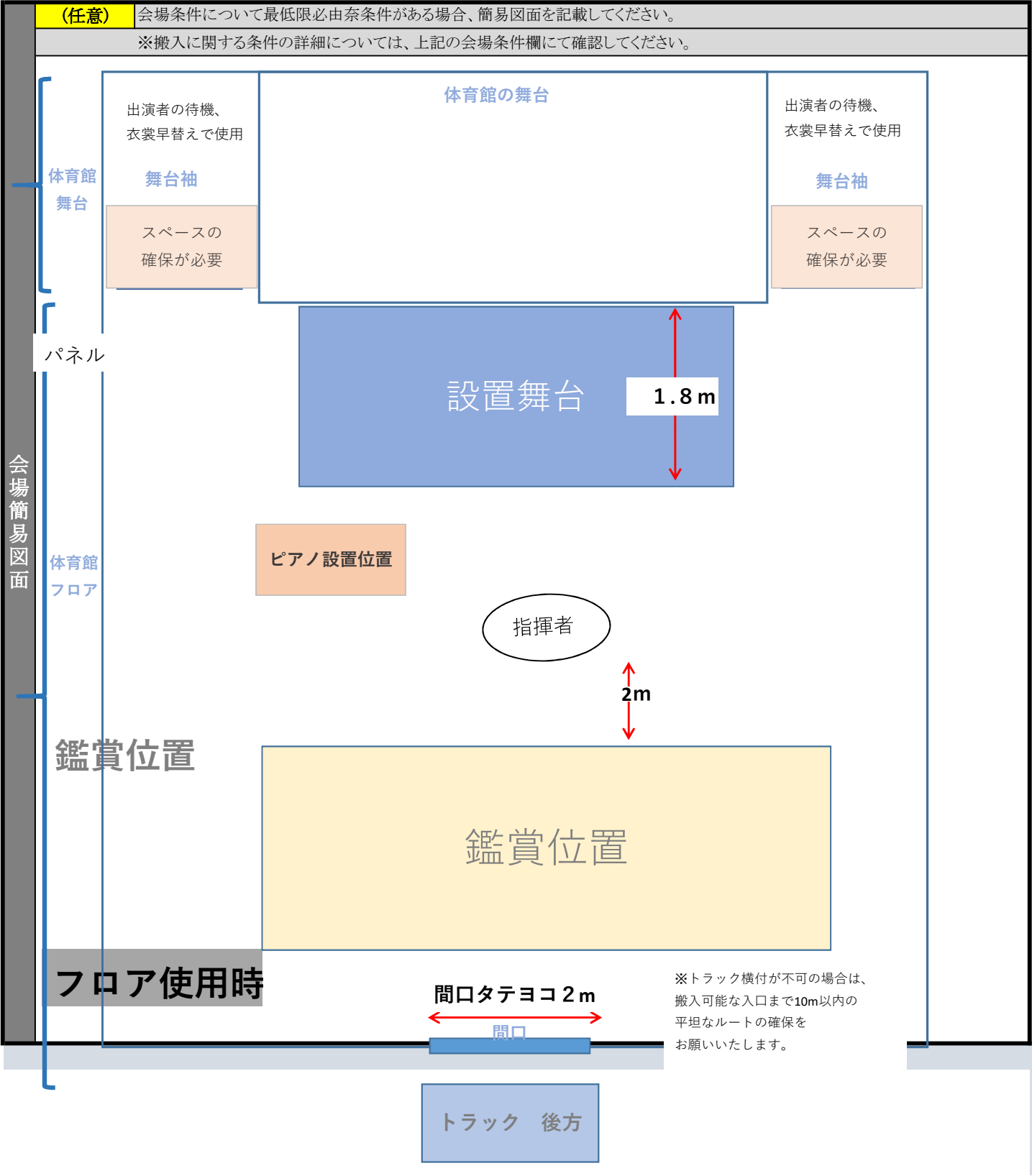
※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否		
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)		

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合には、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ					
	ワークショップ					
本公演						

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1		
	2		
	3		





別添

なし

【公演団体名 公益財団法人東京二期会】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

## 【本事業を通じて実現したいこと】

本事業は、前半に合唱曲、後半にオペラのハイライトという内容で構成しています。合唱は、小中学校でも身近な音楽の題材ですが、なかなかプロフェッショナルの合唱団がどういった音楽作りをしているのかを体験する機会はありません。ワークショップと本番という成長を確かめる機会があることから、特に、合唱に力を入れている学校にとっては、水準向上のために恰好の事業であると考えます。

また、後半のオペラはモーツァルト『魔笛』ハイライト。音楽の教科書でもなじみのある作曲家の代表作で、この事業においては、文部科学省芸術選奨新人賞を受賞し、その若い感性で誰もがオペラを楽しめる舞台を創り出す生田みゆき氏の演出でお届けします。児童、生徒の皆さんとも近い感性での舞台は、必ずやオペラの魅力を皆さんにお伝えできるものです。

## 【上記の実現に向けて、実施の工夫】

事前のワークショップでは、指導者、ピアニストが児童、生徒の進捗に応じて、音楽に関して懇切丁寧に指導いたします。指導者はこれまでも多くの経験を重ねており、あらゆる状況に対応可能です。このような実践の側面だけでなく、事業における鑑賞の際により楽しめるよう、見どころ、聴きどころの解説も十分に行います。『魔笛』は有名なメロディがあらゆるところに散りばめられ、飽きさせない構成にはなっていますが、やはり音楽や劇の作りが理解できれば、より深く楽しめるようになります。ここでの学びが、今回の事業だけにとどまらず、それぞれの音楽の楽しみを見つけることにもつながるよう、様々な仕掛けでワークショップを行います。また、前半の合唱、後半のオペラとも、毎年稽古を重ねてから本番を迎えることで、音楽的水準の高い舞台の実現を担保しています。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

## 【学校との連絡調整について】

事前に各校の担当の先生に電話でご連絡し、その後はメール、電話で、準備を進めていきます。私共はメールだけでなく、なるべく直接電話をすることを心がけ、担当の先生がワークショップ、本公演の準備に際して何か困っていることはないか、疑問点が解決されないままになっていないかコンスタントに確認を取るようにしています。

## 【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

学校それぞれにより、ワークショップの参加人数についての希望が様々ですので、当方が設定した人数枠を超えて希望があった場合も、柔軟に対応しております。また、本公演の鑑賞についても、全校児童、生徒での鑑賞を希望する学校がほとんどですが、児童・生徒数が多い場合は、舞台の見切れがないように、体育館内の児童・生徒の鑑賞する位置を調整いたします。

## 【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

プロの合唱団と一緒に声を合わせて歌うことを体験することで、それまで経験したことのない合唱の魅力を感じ取ってもらい、合唱への興味を高めてもらえたらと思います。また、敷居が高いと思われがちな「オペラ」を、私共のオペラを鑑賞してもらうことで、身近な舞台芸術として認識してもらえることを願います。

リンク先

No.2

【公演団体名

公益財団法人東京二期会

】

●本公演

第1部 合唱曲のコンサート



歌いながら、  
動きもつけます



WSで練習した曲は、歌手たちは  
子どもたちの中に入って  
一緒に歌唱します。

項目内容

